

交換留学(研究室配属型)

～プログラム説明資料～

2023年11月
国際プログラム推進課

(参考) 外務省の定める危険情報について

本学では、日本の「外務省の定める危険情報および感染症危険情報において**レベル2未満**となっていること」が留学条件です。

現在、全世界に発出されていた感染症危険情報はレベル1が解除されています。

今後レベルがあがる可能性や、サル痘などの感染症、治安情勢の変化などに備え、以下の誓約書の記入・提出をお願いしております。

誓約書「海外留学プログラム渡航誓約書」

<https://www.shibaura-it.ac.jp/extra/studyabroad/pledge.pdf>

(参考) 外務省の定める危険情報および感染症危険情報レベル

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

募集説明資料の構成

① 交換留学について

② 応募方法について

③ よくある質問について

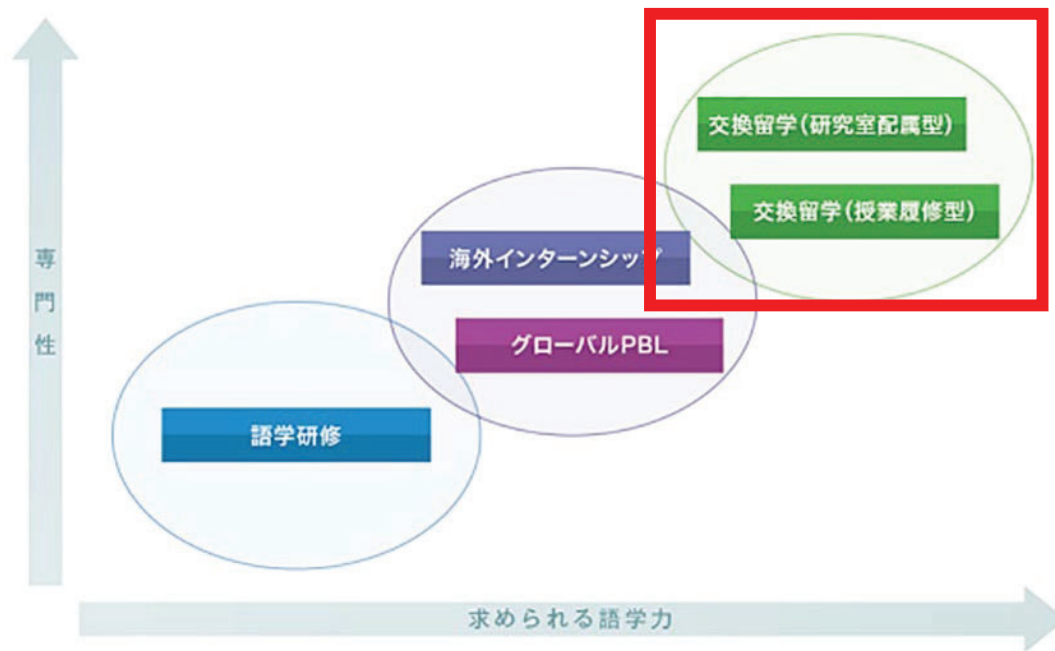
④ 参考:学内審査通過後の手続き

そもそも交換留学とは？

交換留学とは一定以上の期間
海外に留学する長期プログラムです。
期間は3ヶ月～1年ぐらいが多く、
海外の大学で正規学生と同等に扱われながら在籍します。

- 1) 授業履修型プログラム（海外協定校で専門科目を学ぶ）
- 2) 研究室配属型プログラム（海外の大学で研究活動を行う）

プログラムの位置づけ①



交換留学とは…

英語を学ぶプログラムではなく、英語でさらに専門領域を深める、**一定の語学力と専門性**が求められるプログラムです。

プログラムの位置づけ②

| | 授業履修型 | 研究室配属型 |
|---------|---|---|
| 対象学生 | 原則として学部2年生の春休み以降 | 原則として学部3年生の春休み以降 |
| 渡航期間 | 原則1～2セメスター (協定校の学年層に従う) | 2週間～1年の間で任意に設定可能 |
| 出発時期 | 秋(8-9月)もしくは春(1-3月)が多い (協定校の学年層に合わせて渡航) | 随時(各自で調整したタイミングで渡航) |
| 留学先の選び方 | 英語開講科目を提供する協定校から選ぶ ※交換留学(授業履修型)の対象校リストの中から諸条件 ・自分が留学する時期に履修希望科目が十分に開講されているか ・協定校が定める出願資格(英語力や成績)を満たしているか等を踏まえて選択 | 下記2つの方法があります。 ①指導教員のコネクションを基に海外留学する(受入可能な海外の研究室を紹介してもらう) ②研究室配属型プログラムを提供する協定校から選ぶ ・国際部が協定校を紹介するが、学生自身が協定校にコンタクトをとり受入依頼 ・履歴書や研究計画書を入念に準備し、受入内諾を得られるようにアピールする必要あり |
| 申し込み | 【応募期間】 春出発: 5月中旬～7月中旬 秋出発: 2023年11月10日(金)～2024年1月19日(金) | ・期間が任意で設定できるため、明確な応募期間はなし ・興味があれば随時、国際部や指導教員の先生に相談すること ※渡航する3～4ヶ月前頃には、海外の大学とプログラム期間について合意ができていることが望ましい |

交換留学を支援する補助制度

1. 芝浦工業大学 海外留学奨学金

留学をサポートするための給付型奨学金

留学先の地域や成績によって、月額4万円～10万円

2. 渡航支援金（日本学生支援機構）

JASSO海外留学支援制度(協定派遣)の基本支給条件を満たした上で、家計の経済的困窮度が高い、または一定の派遣期間(芝浦工業大学 海外留学奨学金支給回数が6回以上(プログラム日数156日以上))を満たした留学希望者に対して支給される支援金

<https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/scholarship.html>

本学以外の奨学金支援団体

<https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/>

<過去に本学学生が受け取っていた奨学金>

業務スーパージャパンドリーム奨学金、ヴルカヌス奨学金

<https://www.kobebussan.or.jp/overseas.php>

<https://www.eu-japan.eu/ja/VinE-application-form>

交換留学に参加する前に 押さえておくべきこと

押さえておくべきこと

その1 各種手続きは 学生主導で行う



交換留学プログラムでは、
・学内出願
・協定校出願
・ビザ申請
各種手続きを、学生自身が主導的に
行う必要がある

留学先や大使館が相手の手続きは、怠ると
留学ができなくなる場合もある

留学先や大使館から案内がきたら放置せずに
すぐ確認すること
(締め切りがタイトな場合あり)

自分がいつまでに何をしなければならないか
しっかり把握し、余裕をもって準備を進めること

押さえておくべきこと

その2 交換留学生 としての心得



交換留学は本学と留学先との関係性で実現
している
「自分は芝浦工業大学を代表している」
という自負を持つこと

出願や渡航準備、渡航後も学内の案内等、
留学先から連絡があるので、迅速に対応す
ること

学生の言動が、今後の留学先との関係や後
輩の留学に影響することもある

上記を十分に理解した上で応募すること

参加学生の声

留学に行くまでは、私なんか海外でやってけるかと不安に思っていましたが、**実際に参加して後悔するようなことは全くありませんでした。**

学生の期間が自分の時間を一番自由に使い、**いろんなことに挑戦できる時期**です。

今後多国籍の人と関わりを築くなかで、色々な考え方や文化を知っているということは大いに役立つはずです。**留学を迷っている学生は是非挑戦してください。**

交換留学は学生生活を送る今しか体験できないことなので**一度でも参加することを強くおすすめ**します。

正直コロナ渦での留学は大変でした。
でもだからといって怯えて留学を諦める必要はない
と思います。**留学に本気でいこうと思っていれば
余程の事ではない限り実現可能です。**

不安だったり手続きが面倒だったりしますが、
それを**上回る価値がある**と思います。

当初は英語力もないまま行くことにとても不安でしたが、
いざ留学してみると英語しか通じない環境になる
ため、**自然と英語が身につくようになりました。**

**行くか悩んでいるんだったら行くべきです！
行ったらなんとかなります。**

国際部からのメッセージ

いかがでしたでしょうか。

説明を通じて少しでも交換留学プログラムに興味を持っていただけたら幸いです。

社会人になると、中々海外への長期留学はできません。
また学生であれば奨学金の制度も充実しています。

もし、少しでも交換留学に興味があるのなら
「時間」と「金銭的サポートに恵まれた」今こそ、
思い切ってチャレンジしてみてください。

交換留学は皆さんが今暮らす生活を離れるプログラムです。
辛いこと、厳しいこともあるかもしれませんが。
しかし、その分成長にも繋がります。

これからの大学生活をどう過ごすかは、あなた次第です。
充実した、大きな成長に繋がる、記憶に残る体験をしたければ
交換留学はきっと一つの選択肢になると思います。

少しでも関心があれば、ぜひご相談ください！

興味を持ったよ！
という方へ

応募手続きについて

学内出願に必要な資格

・出願するには以下の出願資格をすべて満たしている必要があります。

1. 本学の学部または大学院の正規課程に在籍している学生であること

※原則として学部3年生の春休み以降が渡航対象

2. 留学後、本学にて学業を継続し学位を取得する意思があること

※留学期間中に卒業(修了)、退学、除籍の予定のある学生は要件を満たさない

※学部生で、留学期間中に本学大学院へ進学する予定の場合は相談すること

3. 成績基準および英語力基準を満たしていること

※出願時点の直近期および累積の成績評価係数が2.00以上(3.00ポイント満点)かつ、TOEICスコア400点以上
成績評価係数は成績通知書上のGPA(4.00ポイント満点)とは異なる。算出方法は以下を参照

https://www.shibaura-it.ac.jp/global/overseas_program/scholarship.html

※成績基準と英語力基準を満たしていない場合は、英語での質問を含む面接試験で適性を確認する可能性あり
対象者には別途メールにてお知らせ

4. 留学先の研究室から受入の内諾を受けていること(別途説明)

5. 留学の実現に向けて自ら主体的に考え行動できる学生であること

※留学前後の学習・進路の計画(休学の要否の判断、就職活動、大学院進学への影響など)について主体的に進められること

※各種手続き(協定校への出願、ビザ申請などの渡航手続き、学内諸手続)を自ら主体的に行えること

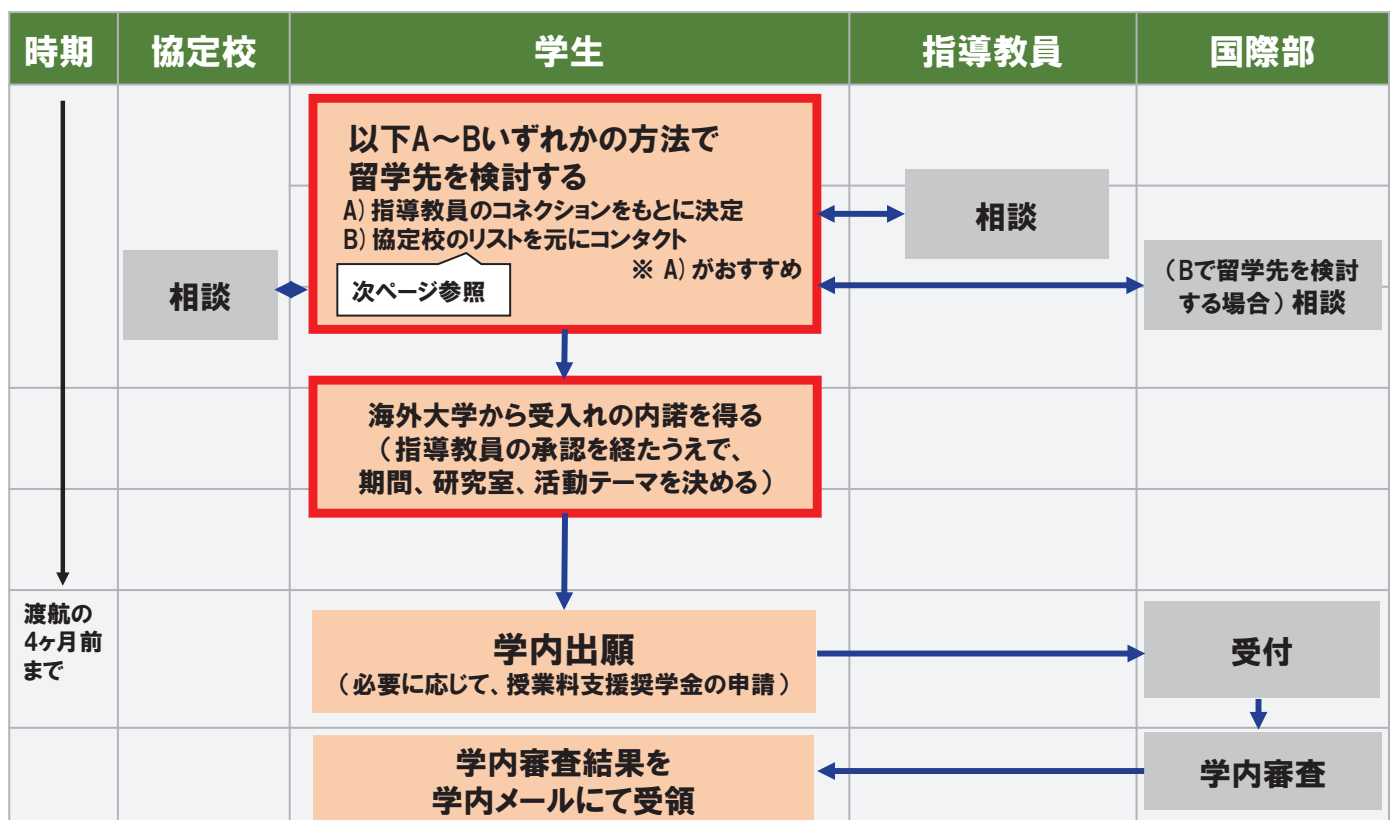
6. 保証人の承諾を得られること

渡航までの流れ・使用するフォームについて

| 時期(目安) | 事項 |
|---------|---|
| ～4ヶ月前まで | <p>海外の大学から受入の内諾を得る 海外の大学で研究活動を希望することを本学の指導教員に相談 その後海外の大学にコンタクトを取り、受入の内諾を得ること</p> <p>【留学先の決め方および留学先へのコンタクト方法】 ㊦A)所属研究室の教員の関係性に基づきコンタクトする(先生に紹介してもらう) ㊦B)本学の協定校のリストに基づきコンタクトする(自ら協定校にアプローチ) ※Bの場合でも、協定校のInternational officeが研究室探しをサポートする大学もあり 詳細は後述 https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/long_term.html</p> |
| 4ヶ月前 | <p>学内出願 Formで国際部にエントリーを行う 申請内容に基づき、毎月末に定期的に行われる会議にて大学としての渡航審議および奨学金審議を行う ■学内出願エントリーフォーム https://forms.office.com/r/9vcq0Rn0pV</p> |
| 3～1ヶ月前 | <p>渡航予定大学との正式手続き&渡航準備 必要に応じて、海外大学への出願手続きを進める 海外の大学にコンタクトを取りながらビザ申請、航空券手配等の渡航準備を進める 進捗報告フォームの入力を通じて国際部に報告すること ■進捗報告フォーム 学内出願の審査を通過された方に国際部より送付</p> |
| 留学開始月 | <p>留学開始 ■渡航中フォーム 学内出願の審査を通過された方に国際部より送付</p> |

協定校からの受入内諾+学内出願の流れは？

研究室配属型のプログラムにおいて、一番大切なことは海外大学から受入れの内諾を得ることです。A～Bいずれかの方法で留学先を選び、受入の内諾を得てください。



留学先の決め方は？

| 段階 | 詳細 |
|-------------|---|
| (1) 留学先を決める | <p>以下A,Bのいずれかの方法で交換留学先を選定してください。</p> <p>(A) 指導教員から海外の大学を紹介してもらう 指導教員が海外の大学とコネクションを持っている場合があるため、紹介してもらえるか指導教員に確認 派遣先大学の教員と関係性があると受けれてもらいやすく、渡航時・帰国時の研究活動にギャップが発生しにくい または、</p> <p>(B) 「交換留学(研究室配属型)受入校リスト」を参考に協定校にアプローチする https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/long_term.html ↳必要な英語力、開講分野、費用面の情報について、協定校へのヒアリング結果をまとめたもの</p> <p>【留学先を探す方法】</p> <p>①International office取りまとめ型:International officeが主導して学生と研究室をマッチングさせる ②研究室へ直接アプローチ型:学生自らが研究室教員にアプローチして受入の内諾を得る ※リストはあくまでヒアリング時点の情報のため、最新の公式情報を必ず入手すること ・本リストと協定校ウェブサイトの内容に相違があった場合、後者が正規情報となる</p> <p>※体験談や協定校紹介コンテンツも参考にしてください。 https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/report.html</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> A⇒B-①⇒B-②の順番にアプローチするのがおすすめ </div> |
| (2) 精査・絞り込み | <p>大学公式ウェブサイトや協定校のコンタクトパーソンに情報を確認 注意すべきポイント3点は下記の通り</p> <p>①出願資格について ・協定校が定める出願資格を満たしているか？(特に語学力と学業成績は、協定校出願時に証明書提出を求められる場合あり)</p> <p>②プログラムの期間や活動内容について ・研究室によって様々ため、余裕をもって申し込むこと ・受け入れ先の教員に必要な事項を確認し、認識に齟齬がないか必ず確認すること</p> <p>③協定校に支払う費用について ・研究室での活動料(Program fee)は多くの協定校で免除されるが、「Registration fee」「Facility fee」「Student Service fee」等が発生するのが一般的(円換算で1~5万円が一般的だが米国は高額な可能性あり) ・協定校ウェブサイトによく確認すること</p> |

海外派遣プログラム ページ

新着情報 ▾ 研究 ▾ **グローバル ▾** 芝浦工業大学とは ▾ 入学案内 ▾ 学生生活・キャリア支援 ▾

LANGUAGE ▾

海外派遣プログラム(オンライン含む)

- 海外派遣プログラム概要 →
- プログラム紹介 -
- 語学研修 →
- グローバルPBL →
- 海外インターンシップ →
- 交換留学 →
- 協定校等主催プログラム・短期プログラム(スタディツアーなど) →
- 留学時に利用できる奨学金 →
- 海外協定校情報・留学体験談等 →
- 留学時の注意 →
- 教職員の海外派遣実績 →

<https://www.shibaura-it.ac.jp/global/>

1

お役立ちサイト(交換留学ページ内)

面談の方法

国際部では随時希望者と面談を行っています。
興味がある方は下記からお申し込みください。担当者とZOOMで面談を行えます。
(本学アカウントからアクセスしてください。)
<https://forms.gle/yA9ybwVYfxZ8JGAcA>

申し込み方法

募集説明資料をご確認のうえ、渡航の3~4ヶ月前を目安に、受入研究室を確定させた上で、以下のGoogleエントリーフォームより国際部に申請してください。
非協定校であっても留学は可能ですが、研究室配属型プログラムを実施している協定校を”対象校リスト”にまとめています。宜しければご確認ください。
(本学アカウントからアクセスしてください。)

エントリーはこちら

募集説明会 *2023/10/11update 2023/11/9(木) 17:00-18:00 Zoomにて実施

▽説明会への参加はこちら▽
<https://shibaura-it.zoom.us/j/93708644459>
ミーティングID: 93708644459

*学内アカウントよりログイン後、ご参加ください。
*後日資料・動画はこちらのページで公開予定です。

https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/long_term.html

交換留学(研究室配属型)対象校リスト *2023/10/20update

• [交換留学\(研究室配属型\)対象校リスト 20231020 \(118.3KB\)](#)

留学先の決め方は？

交換留学(研究室配属型)対象校リスト

https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/long_term.html

| 世界ランキング | ① 協定校が定める語学力・GPA等基準 | | | | | ② 受入可能学年 | | | | 申し込み可能分野 | | | | | | | ③ 申し込み手続き等 | | | | | | | |
|---------|---------------------|-------------|-------------|-------|------|----------|---|---------------------|-------|----------|------|------|------------------------|--------------|----------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|--------------|-------------------|-------------|--------------------|---------------------------------|---|
| QS | THE | TOEFL (iBT) | TOEFL (PBT) | IELTS | CEFR | TOEIC | 語学基準補足 | GPA基準 | 学部3年生 | 学部4年生 | 修士課程 | 博士課程 | Mechanical Engineering | Life Science | Material & Chemistry | Electrical Engineering | Electronic Engineering | Computer Science, ICT | Architecture | Civil Engineering | Mathematics | Design Engineering | 申し込み方法及び手続きに関して | 手続き、その他補足情報 |
| 171 | 197 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ②研究室へ直接アプローチ型 | Students who wish to make research for their thesis in a Lab, must have already obtained an invitation letter from one of our Professor at the moment of the nomination. https://www.uniroma1.it/en/pagina/bilateral-agreements-student-mobility-non-eu |
| - | 501-600 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ① 協定校International office取りまとめ型 | https://www.univaq.it/en/macroarea.php?id=10&language=en |
| 180 | 401-500 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ① 協定校International office取りまとめ型 | https://jasec.tuwien.ac.at/mobility_incoming/ |
| - | - | - | - | 6.0 | - | - | | Over 2.0 out of 4.0 | | | | | | | | | | | | | | | ① 協定校International office取りまとめ型 | https://www.amsterdamus.com/education/exchange/exchange-programmes/information-technology/information-technology.html?origin=YpwKIZ2fQSu1LxhVLTFOg |
| 14 | 40 | - | - | - | - | - | We do not request a language certificate, but fluently in English | - | | | | | | | | | | | | | | | ②研究室へ直接アプローチ型 | https://www.epfl.ch/education/international/en/com-ino-to-efl/oriect/ |

申込/手続きの方法をご確認ください。

① 協定校International office取りまとめ型

② 研究室へ直接アプローチ型

留学先の決め方は？

海外協定校情報・留学体験談等

交換留学における協定校情報

| 国 | 大学 | 協定校による説明会 | | | 体験談 | |
|--------|-------------|--|--------|-------------------|--|-------------------|
| | | 紹介動画 (Microsoft Streamへ移行します。学生/教員のみ視聴可能) | プレゼン資料 | ファクトシート | 授業履修型 | 研究室配属型 |
| アイルランド | サウスイースト工科大学 | | | 2021年度 (740KB) | 2019年度 (1MB) 2021年度 (660KB) 2022年度 (1MB) 2023年度 (528KB) | |
| イギリス | ラフバラー大学 | | | 2021年度 (250KB) | | |
| イタリア | パドヴァ大学 | | | | 2019年度 (614KB) 2022年度 (680KB) | |
| | メッシーナ大学 | 2021年度 | | | | |
| | ローマ大学サピエンツァ | 2020年度 | 2020年度 | 2022年度 (163KB) | 2022年度 (657KB) | |
| | ラクイラ大学 | | | | | 2022年度 (587KB) |

海外の大学にコンタクトするときは

A) 所属研究室の教員の関係性に基づき、研究室配属型プログラムを行う場合
指導教員の指示に従い、海外の大学にコンタクトを取ること

B) 交換留学受入校リストをもとにコンタクトする場合

まず国際部(study-abroad@ow.shibaura-it.ac.jp)まで連絡すること

国際部へのメール☒

件名:「研究室配属型交換留学について(学籍番号 氏名)」

本文:渡航時期、希望留学先(大学名)についての情報を記入

留学予定先の大学から下記の書類提出を求められた際は、基本的に本学のフォーマットを使用すること

- Motivation letter
- CV(履歴書)
- 指導教員からの推薦状

芝浦工業大学の代表として海外の大学にコンタクトするため、失礼のないように連絡し、回答があったら速やかに返信すること

学内出願の流れは？

海外の大学から受入の内諾を得た後に、学内の出願に進んでください。

(学内出願の目安は渡航の4ヶ月前)

■学内出願のSTEP:

■国際部へFormを送信

■学内出願エントリーフォーム (<https://forms.office.com/r/9vcq0Rn0pV>)

手続きの重要性や奨学金制度について理解したこと確認するため、上記フォームよりエントリーを行うこと

■海外留学授業料支援奨学金申請フォーム【該当・申請する場合】

<https://forms.office.com/r/JPxQ0adL6d>

| 時期 | 協定校 | 学生 | 指導教員 | 国際部 |
|--------------------|-----|---|------|------|
| | | 海外大学から受入れの内諾を得る (指導教員の承認を経たうえで、 期間、研究室、活動テーマを決める) | | |
| 渡航の 4ヶ月前 前まで | | 学内出願 (必要に応じて、授業料支援奨学金の申請) | | 受付 |
| | | 学内審査結果を 学内メールにて受領 | | 学内審査 |

学内出願後の流れ(出願手続きから渡航まで)

スケジュール

3ヶ月前

2ヶ月前

1ヶ月前

留学

学内出願以降の流れについては
学内審査後に説明します。

研究室配属型の場合、学年暦に縛られないため、
渡航時期は様々です。

授業履修型の場合も同様ですが、国際部に
適宜相談の上、手続きを進めていきましょう。

連絡

エ
スト
り必
行

よくある質問

留学先が非協定校の場合

Q:本学の指導教員に紹介してもらった大学が、協定校ではありませんでした。
留学は可能ですか？

芝浦工業大学海外留学奨学金を受け取れますか？

- 留学は可能
- 芝浦工業大学海外留学奨学金は協定校への留学を対象とした制度のため、非協定校に留学する場合は、対象外
- ただし、本学の教員の紹介を経て留学する場合、渡航に先だって協定を結ぶことができれば、奨学金の対象になる
- 留学予定先が非協定校の場合は、確認を行うので国際部に早めに連絡すること

留学費用について

Q:留学費用はどのくらいかかりますか？

・交換留学プログラムの費用は渡航先や渡航期間によって様々なため一概にいくらとはいえません。
以下に主な費用項目を記載しますので参考に各自で資金計画を立ててください。

※「[交換留学\(研究室配属型\)受入校リスト](#)」、[学生体験談](#)も参考にしてください。

| | |
|-------------|---|
| 協定校へ払う費用 | ・授業料(Tuition fee)は多くの協定校で免除されるが、「Registration fee」「Facility fee」「Student Service fee」等が発生するのが一般的(円換算で1~5万円が一般的だが米国は高額な可能性あり) ・研究に必要な実費(機材購入費、研究材料購入費、機械利用料など)を請求される場合もあるので、事前に協定校の受入教員に条件を確認すること |
| 渡航費(主に航空券代) | 航空会社、行き先、直行便/経由便、時期、時間帯により様々 ・航空券など多額の費用がかかる準備は、できるだけ状況が確定してから購入すること ・不確実性に備えるため、変更可能のオプション付きのものを購入すること ・できるだけ経由便ではなく、直行便で渡航すること (経由便にすると、経由地の国・地域の危険レベルに左右されてしまい、不確実性が増すため) |
| 海外旅行保険 | ・大学指定の保険に必ず加入 ・費用は6ヶ月の場合: 約9万円、12ヶ月の場合: 約18万円 ・協定校からの指示、留学先国のビザ取得要件により、別途指定の保険加入を求められることもあり ・欧米の一部の大学では年間50万円以上の高額な保険加入が必要な場合あり ・詳細は保険についてのQ&Aを確認すること |
| 住居費用・生活費 | ・住居は、協定校の寮もしくは民間の宿泊施設を利用 ・手配は協定校がサポートしてくれることが多い ・その他食費、日用品費、通信費など生活していく上で必要な費用がかかる |
| 諸手続き費用 | ・語学能力試験受験料、パスポートやビザ取得に関わる費用、予防接種のための費用、海外送金に関わる費用など |

※留学先大学への出願手続きやビザ取得の手続きの際、「[金融機関の残高証明書](#)」を求められることがあります。
詳しくはビザ申請の解説ページにて確認してください。

海外旅行保険について

Q:本学指定の保険はどのような内容ですか？

・本学では、海外における提携病院数が充実している**AIG海外旅行保険**を採用

・費用は6ヶ月の場合: 約9万円、12ヶ月の場合: 約18万円(渡航年度により変動するため加入時に要確認)

・24時間365日日本語対応可能な安心サポートデスクにも合わせて加入

↳安心サポートデスクでは、「体調が悪いので病院を紹介してほしい」「パスポートを紛失してしまったけどどうすればよいか」「ATMからキャッシュカードが出てこなくなった」等あらゆる問い合わせに対応

| 補償項目 | 保険金額 | 補償概要 |
|------------|---------|--|
| 傷害死亡 | 2,000万円 | 渡航中に事故によるケガが原因で死亡した場合 |
| 傷害後遺障害 | 2,000万円 | 渡航中に事故によるケガが原因で身体に後遺障害が生じた場合 |
| 治療・救援費用 | 無制限 | 渡航中にケガや病気で治療を受けた場合の治療費や、3日以上入院した場合に日本から親族が現地へ駆け付けた際の費用を補償。 ※2024年度の留学条件のひとつとして、治療・救援費用が無制限のものに加入いただきます。 |
| 疾病死亡 | 1,000万円 | 渡航中に病気が原因で死亡した場合 |
| 個人賠償責任 | 1億円 | 渡航中に他人にケガをさせたり、お店の品物を壊して賠償責任を負った場合等 |
| 携行品損害 | 10万円 | 渡航中に携行したパソコン等を盗まれたり、落下させ破損した場合等 |
| 航空機寄託手荷物遅延 | 10万円 | 航空機搭乗時、預けた手荷物が到着後6時間以内に目的地に運搬されなかった場合 |
| 航空機遅延 | 2万円 | 悪天候や機体の異常などの理由で、搭乗予定の航空機が6時間以上遅延したり、欠航・運休となった場合 |

Q:ビザを取得するにあたって大使館が指定する保険に加入するよう言われました。どうすればよいですか？

・その場合、指定された保険に加入すること

・ただし、その補償内容が本学が指定する保険(および危機管理サービス)の内容を満たしていない場合は、本学指定の保険(および危機管理サービス)にも加入が必要。

奨学金について

Q:利用可能な奨学金制度はありますか？

本学の奨学金制度としては以下2点あります。

(1)芝浦工業大学海外留学奨学金

- ・正規課程在籍の日本人学生であれば全員が対象となる奨学金制度
(留学生でも正規学生でも、受給している奨学金との併用条件を満たせば対象となる場合あり)
- ・月額4万円～10万円(渡航先の国・地域や成績により金額が異なる)を渡航月数分支給
- ・詳しくはウェブサイトを確認すること

<https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/scholarship.html>

★本奨学金は、留学申請と同時に申込みとなるため、別途手続き不要

★後日、協定校からの受入許可書(LOA)を受領後、LOA記載のプログラム期間により支給月数を計算
→支給月額を通知

(2)芝浦工業大学海外留学授業料支援奨学金

- ・授業料が免除されない協定校に留学する場合、本学での学費に加え、協定校に授業料・その他の費用
(施設利用料・登録料など)の支払いが必要
- ・優秀な学生が休学を伴わずに協定校に留学する場合、授業料の全額または一部を支援する奨学金制度あり
- ・協定校に支払う授業料(施設利用料や登録料などその他の費用は除く)を上限に奨学金を支給
- ・申請資格等は以下のURLで確認すること

★申請する場合、学内出願の期日までに以下URLより申請すること

★英語スコア証明書や教員の推薦書も必要なため、余裕をもって準備すること

<https://forms.office.com/r/JPxQOadL6d> *学内アカウントよりログイン後、回答すること

Q:その他の奨学金制度はありますか？

- ・企業、財団、地方自治体などが、長期留学する学生を支援するために奨学金制度を設けている場合あり
- ・各自で情報収集して申し込むこと

※学外奨学金額の月額換算額が、「芝浦工業大学海外留学奨学金」の奨学金月額を超過する場合、
「芝浦工業大学海外留学奨学金」は支給されないため、採択された場合は**必ず**国際部に詳細を報告すること

その他のよくあるご質問

Q:必ず休学が必要ですか？

- ・休学なしで留学できるかどうかは各学生の状況によって異なる
- ・所属学科・専攻のカリキュラム上必要かどうか確認すること(留学期間中の必修科目・取得単位の取り扱い、進級要件、卒業要件等)
- ・単位取得状況、就職活動・大学院進学への影響(両立できるかどうか)等も考慮すること
- ・留学にはリスク・不確実性(留学先で単位を取得できない可能性、途中で帰国せざるをえない場合等)が伴うため、総合的に判断すること
- ・休学する場合の相談・手続きは、学生課もしくは大学院課で別途行うこと
- ・学則上、入学初年度の1年前期(学部・大学院)は、休学することはできないので注意すること

https://www.shibaura-it.ac.jp/campus_life/class/index.html

(参考)休学なしで1セメスター留学した学生の例(研究室配属型)

- ・4年生や大学院生で、卒業(修了)に必要な授業単位取得の目処がたっており、仮に留学先での成果が本学で単位認定されなかったとしても、卒業(修了)に問題がなかった。
- ・卒論(修論)指導については、指導教員から遠隔で受ける許可を得ていたため、留学先で指導を受けられた。
- ・就職や進学についても事前に相談していた。

Q:留学先での成果は、本学の単位になりますか？

- ・研究室配属型での留学は協定校側から単位が認定されることはあまりない
- ・もし単位が認定された場合は、学外単位認定制度により、帰国後に学生課(大学院課)にて認定申請手続きを行うこと
- ・ただし、単位が認定されるかどうかや、認定された場合の単位の取り扱い(どの科目区分で認定されるか、卒業要件に算入されるか等)は審査結果次第なため、渡航前には不明
- ・教員にも事前に相談しておくこと
- ・学外単位認定制度の受付期間や必要書類は学生課・大学院課に確認すること

春休みには
スタディツアーも
実施予定！

春休みも 英語で学ぶ！ スタディツアー ヨーロッパ2か国横断プログラム

説明会
2023年11月17日(金)12:40-

渡航先: ①ドイツ・ポーム応用科学大学
②フランス・クレルモン工科大学
期間: 2024年3月9日(土)10日(日)~3月25日(月)
①3月9日(土)~3月16日(土)ドイツ ポーム応用科学大学
②3月16日(土)~3月25日(月)フランス クレルモン工科大学

★募集期間★ 11/17-12/3
詳しくはこちら⇒



フランス・クレルモン工科大学交換留学説明会

11月22日(水)12:40-13:10
大宮GLC及びZoomで実施

<https://shibaura-it.zoom.us/j/94431449268>

当日は10:00-17:00の間で30分程度
交換留学面談(対面)も予約可能！

<https://forms.office.com/r/Yf3rYGEJ5a>

クレルモン工科大学Webページ

<https://www.clermont-auvergne-inp.fr/>

交換留学Webページ

https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/long_term.html

スタディツアーWebページ

https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/other_program.html



語学留学
おススメコース
紹介 vol.1



アジアパシフィック大学
4週間



Asia Pacific University (APU)



30日間

【日程】2024年2月24日(土)~3月24日(日)

【募集人数】50人【滞在先】ホテル or 大学寮

【費用】42万円*

(航空券・宿泊費・授業料・平日朝昼の食事代・週末のフィールドトリップ費用込)

*費用はプログラム費用から支給される奨学金の最大額(7万円)を差し引いた自己負担額です。

参加理由 pick up!

- ・英語力(リスニング力、スピーキング力)をアップさせたい
- ・海外経験をしてみたい ・新しい価値観に触れたい
- ・今後長期留学を考えているので準備のため

過去のプログラムの様子は
こちらからのQRコードから
ご覧いただけます。



11月19日(日)まで募集中！

プログラム
満足度
100%*

英語授業
満足度
97%*

世界各国からの
留学生と
共に学ぶ



APUの4週間プログラムは、英語授業はもちろん、APU内でのアクティビティや週末のツアーなど充実した研修内容となっています。お値段も欧米への留学と比較すると同じ期間で半額程度で留学することができます。

英語のクラスは研修初日のプレテストにて6段階のクラス編成となり、自身の語学力に合ったレベルで授業を受けることができます。参加者の多くの方がリスニング力向上を感得しています。初級者から上級者の方まで歓迎です★

APUは"国際体験が充実している大学"としてアジア全体でもトップクラスの大学です。語学研修にも世界各国から留学生が参加しており、共に学ぶことができます。キャンパスはクアラルンプール市内で最も治安が良いエリアにあり、近代的なキャンパスが特徴です。

*23年夏休み語学研修参加者の9割以上の参加者に回答頂いたアンケート結果からのデータです。
【プログラム全体満足度】では、100%が満足・やや満足に回答。
【英語授業満足度】では、97%が満足・やや満足に回答。

週末には、クアラルンプール市内観光やモスク訪問、遊園地でのアクティビティなどに参加できます。APUキャンパス内でのイベント(フードフェスティバル、スポーツイベント)などへの参加の機会もあります。東南アジアの中でも、マレーシアは英語を話せる方が多い為、街中でも英語が通じます。春休みを利用して、新たな経験をしませんか？

https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/program/short_term.html



募集資料・お申込みはこちら

国際部 国際プログラム推進課
outbound-esl@ow.shibaura-it.ac.jp 03-5859-7140

参考情報 (マレーシアオフィス石崎)

世界中の協定大学

芝浦工大の強みは約200の海外協定校

The screenshot shows the website page for international partner universities. The page title is "海外協定締結校" (International Partner Universities). The main content area includes a description of the university's internationalization efforts and a list of partner universities categorized by region. The regions listed are Asia, Africa, Europe, Oceania, Latin America, and North America. The page also features a sidebar with navigation links and a search bar.

海外協定締結校 | 芝浦工業大学

shibaura-it.ac.jp/global/summary/partner_univ_and_institutes.html

芝浦工業大学 SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

受験生 在学生・保護者 卒業生 企業・研究者 一般

LANGUAGE SEARCH

新着情報 研究 グローバル 芝浦工業大学とは 入学案内 学生生活・キャリア支援

海外協定締結校

← 本学の取り組み

海外協定締結校

推進プロジェクトについて →

SGU事業基本構想 →

出身国別海外留学生受け入れ数 (2018年度、国名順) →

出身国別海外留学生受け入れ数 (2018年度、人数順) →

実績 →

グローバル化の活動内容 →

アクセス お問い合わせ 公開講座 寄付

本学は、理工系単科大学として、世界各国の理工系学部を有する大学と学術交流協定 (MoU: Memorandum of Understandings) を交換し、学生の派遣と受け入れ、共同研究、職員交流等の活動を行っています。協定を交わす際の基本的な考え方は以下の通りです。

1. その国・地域のトップクラスの理工系学部を有する大学
2. 各種の世界ランキングにおいて本学と同等かそれ以上の高い評価を得ている大学
3. 協定締結後すぐに具体的な学術交流の見込める大学

2023年4月現在の海外協定校は以下の通りです。

| | | | | | |
|-----|------|----|-------|-----|----|
| アジア | アフリカ | 欧州 | オセアニア | 中南米 | 北米 |
|-----|------|----|-------|-----|----|

研究室配属のポイント

- 1) **まずは留学目的と目標大学を明確にし、research proposal / motivation letter等を書く**
- 2) **相手大学で受け入れてくれる指導教員・研究室を確定させる
(オンライン面接など選抜がある場合あり)**
- 3) **留学開始までにできるだけ英語力を上げる**

ファーストステップ

大学選びなどでの具体的なアドバイスについては、国際部の方や私に個別に連絡をください。

説明は以上です。

【お問合せ】

国際部 国際プログラム推進課

study-abroad@ow.shibaura-it.ac.jp

03-5859-7140

学内出願を通過したら…

【参考】出願手続き

～

渡航までの準備

学内出願後の流れ(出願手続きから渡航まで)①

■進捗報告Form : To Doリストとして活用しながら、渡航までの手続きを進めること
 フォームは学内出願の結果とあわせて送付

スケジュール例

| 時期 | | 大使館等 | 協定校 | 学生 | 国際部 |
|------|---|------|----------------|-----------------------|----------------------------|
| 3ヶ月前 | 上 | | | | |
| | 中 | | | 学内出願の結果確認 | 学内出願の結果連絡 ← |
| | 下 | | | 受け入れ先大学への出願手続き(必要な場合) | 学生からのリクエストにより出願に必要な書類を発行 ← |
| 2ヶ月前 | 上 | | | ビザ申請(必要な場合) | |
| | 中 | ビザ発行 | 受入準備(例:宿手配など) | 各種渡航準備(宿泊・航空券・保険・その他) | |
| | 下 | | | | |
| 1ヶ月前 | 上 | | | ビザ受領 | |
| | 中 | | 受入準備(例:空港送迎など) | 最終準備 | |
| | 下 | | | | |
| 留学月 | 上 | | | 留学スタート | |

学内出願後の流れ(出願手続きから渡航まで)②

(1) 海外の大学の出願について

学内出願が完了したら、国際部から申請者の学生に結果を通知
 学内審査の結果、渡航が認められたら、次のステップへ

研究室配属型の場合は、留学予定先の教員と学生が主体となって出願手続きを進めることが多いため、留学予定先の大学の指示に従うこと

本学国際部から留学予定先に、ノミネーション※の連絡をする必要がある場合は、国際部に相談すること

- ・ノミネーション: 学生が交換留学生として出願することを本学として認めている旨、留学予定先に正式に伝えること
- ・出願手続きで本学が発行すべき書類(ノミネーションレター等)がある場合は国際部まで相談すること
- ・アカデミックな内容に関する書類発行が求められた場合は指導教員の先生に相談すること

(2) 渡航準備について

■進捗報告FormをTo doリストとして活用して準備を進めること

渡航準備について

渡航準備について(個別注意事項)

ビザ申請

→進捗報告Formで適宜状況を記入

- ・ビザ申請も学生各自で行うこと
- ・ビザの有無、申請書類、申請方法、所要時間等は国・渡航期間によって異なるため、各自で確認して進めること
- ・手続きを怠った場合は留学できなくなる可能性もあるので注意すること
- ・申請は一度で受理されず、修正を求められる場合もあるので早めに行うこと
- ・年度によって必要書類や出願方法が変わることがあるため、先輩の話を鵜呑みにせず必ず自分で調べること

・ビザ申請は他の準備にも影響するため、すべての準備の中心軸に据えて進めること

・ビザ申請に必要な書類の一例

- ①パスポート
- ②協定校からの受入許可書(LOA)
- ③海外旅行保険の加入証明書
- ④本学発行の推薦書
- ⑤十分な留学資金をもっていることの証明書(銀行残高の証明書や奨学金受給証明書)
など準備に時間がかかるものも含まれる

学業に専念できるだけの資金があることを証明するために、貯金残高の証明を求められることがある。

例)「1ヶ月2,000ユーロ×渡航月数分」=円換算で100万円以上の残高証明書等。
大使館ページなどで確認できるので、必要な場合は金融機関にて英文残高証明書を発行してもらうこと。

- ・他にも、戸籍の英訳などが必要な場合あり
(役所等で英文証明書が発行されない場合は、公的書類の英訳サービス会社等を利用すること)
- ・基本的には受入許可書(LOA)と共に手続きの案内があるため、指示に従って準備を進めること
- ・大使館のホームページ等にも情報あり

※健康等に関する証明書を求められる可能性あり

・協定校出願時と同様、教職員が作成・サインすべき書類がある場合は早めに相談すること

渡航準備について(個別注意事項)

各種渡航準備

(宿泊・航空券・保険・その他)

ビザ申請と並行して、宿泊先、航空券、保険等、渡航するための準備すること

→進捗報告Formで適宜状況を記入

【保険】

- ・本学指定の保険に加入 (加入案内は進捗報告Formからダウンロード)
- ・国によってはビザ申請時に保険の加入証明書を求められるので早めに加入
- ・渡航日が決まっていなくても、渡航日前であれば無料で期間変更が可能のため、仮の日程で購入も可能
- ・海外旅行保険は、出発日(日本の自宅を出発する日)から、帰国予定日(日本の自宅に帰る日)までをカバーしていることを確認
- ・保険の加入状況についても進捗報告Formで報告すること

【宿泊先】

- ・出願時か受入許可受領後に協定校に宿泊の手配を依頼できることが多い
- ・協定校から案内がない場合も、まずは協定校に相談
- ・宿泊先を自分で手配することは難しい
- ★健康状態に関する証明書等が求められる可能性があるため、早めに確認して準備すること
- ・宿泊先についても進捗報告Formで報告

【航空券】

- ・原則としてビザが発行されてから購入すること(ビザが発行されず、予定日に出発できない可能性があるため)
- ※ビザ申請時に往復航空券のEチケットコピー等を求められる場合があるため、早めにスケジュールを確定させるか、変更可能な航空券を購入すること
- ※現地到着日は協定校からの案内をよく読んで決定すること。通常、協定校が推奨する到着日が定められている
- ※近年、疫病、テロ、政変など、途中帰国せざるをえないような事案の発生頻度が高まっているため、帰国便はなるべく安価に変更可能なチケットを購入すること
- (例・2019年度の新型コロナウィルス流行時には、欧州の一部プログラムで途中期間国が発生)
- ・航空券を購入したら、進捗報告FormにEチケットのコピーをアップロードすること

【銀行口座・通信手段】

金融や通信のサービスは多種多様なため、自身のニーズに合致するサービスを利用すること

渡航準備について(個別注意事項)

ビザ受領

- ・取得できたら進捗報告Formで報告

最終準備

- ・休学する場合は学生課(大学院課)で事前に相談し手続きを行う
https://www.shibaura-it.ac.jp/campus_life/class/transferred.html
- ・現地空港から大学や宿泊先までの道のりなどを確認する等、渡航前の最終調整を行うこと
- ・行程が決まったら進捗報告Formで報告

渡航中・帰国後の手続きについて

渡航中

・渡航中は毎月「月報」と「在籍確認書」を提出すること
 (■ 渡航中Formへアップロード)

・提出タイミングは、到着月は到着直後、翌月以降は各月の1日目

・「月報」と「在籍確認書」が提出されない場合「芝浦工業大学海外留学奨学金※」支給不可
 ・指導教員には適宜連絡を行うこと

※「芝浦工業大学海外留学奨学金」の支給対象は協定校への留学者のみ

スケジュール例

| 時期 | | 学生 | 国際部 |
|-----|---|----------------|------------|
| 到着月 | 上 | 留学スタート | |
| | 中 | 到着次第、月報・在籍確認提出 | 在籍確認・奨学金支給 |
| | 下 | 奨学金受け取り | |
| 翌月 | 上 | 月報・在籍確認提出 | 在籍確認・奨学金支給 |
| | 中 | | |
| | 下 | 奨学金受け取り | |
| 翌々月 | 上 | 以下帰国月まで同上 | |

帰国後

- ・帰国後は国際部に帰国報告(レポートやアンケートの提出)を行うこと
(■ 渡航中Formへアップロード)
- ・**研究室配属型での留学は協定校側から単位が認定されることはあまりない**
- ・**もし単位が認定された場合は、学外単位認定制度により、帰国後に学生課(大学院課)にて認定申請手続きを行うこと**
- ・学外単位認定の申請期間や必要書類については学生課(大学院課)に確認すること
- ・単位が認定されるか否か、あるいは認定された場合の単位の取り扱い(どの科目区分で認定されるか、卒業要件に算入されるか等)は、帰国後の審査結果次第

スケジュール例

| | 学生 | 国際部 | 学生課(大学院課) |
|-----|--------------|------|----------------|
| 帰国月 | 帰国 | | |
| | ↓ 帰国後書類提出 | → 受理 | |
| | ↓ 単位化の申請 | | |
| | | | ↓ 教務委員会等で審査 |
| | ↓ 結果受理 | | |